

# 学習課題(小学校5年生)

## 【社会】



＜学習内容＞「わたしたちの生活と食料生産」

- ◆ 「水産業のさかんな地域」教科書 96~101 ページの内容について、取組シートやノートにまとめよう。

ことば（教科書 P97）

- (1) 「水産業」とは、どのような仕事のことを言いますか。取組シートやノートに書きましょう。
- (2) 日本の近海は、魚の種類が豊富でよい漁場になっています。その理由を教科書 96~97 ページを参考に調べ、下の（ ）にあてはまる言葉を書き入れましょう。

・理由①

( ) と ( ) がぶつかる。

魚の種類  
が豊富な  
よい漁場

・理由②

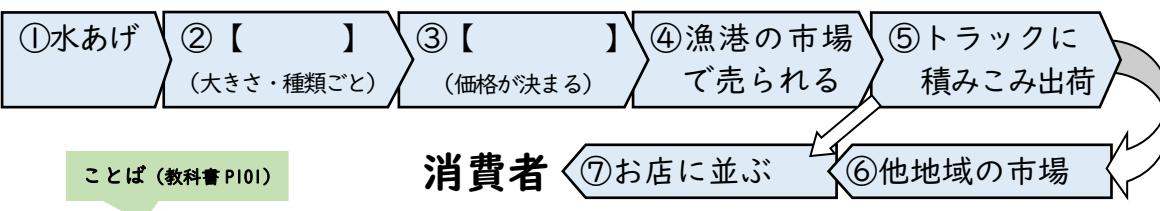
( ) が多い。

- (3) 漁業は主に3つに分類されます。下の表の（ ）に、当てはまる漁業の名前を教科書 99 ページを参考に、調べて書きましょう。

漁業の分類	特ちょう
( ) 漁業	遠くの海に出かけて、長い期間にわたって行われる漁業
( ) 漁業	10トン以上の船を使って、数日かかりで行われる漁業
( ) 漁業	10トン未満の船を使う漁や定置あみ、地引きあみ漁業

ことば（教科書 P99）

- (4) 長崎漁港に水あげされた魚が、消費者のもとに届くまでの流れを教科書 100~101 ページの写真や本文を参考に整理しましょう。



ことば（教科書 P101）

消費者

⑦お店に並ぶ

⑥他地域の市場

- (6) ( ) の中に言葉を入れ、魚の価格について説明しましょう。

魚の価格には、魚をとる費用だけでなく、( )する費用などが加わっています。このように、とった魚が、わたしたちにとどけられるまでに、さまざまな人の働きがあります。

＜保護者による関わり方のポイント＞※可能な範囲でお願いします。

- ・教科書には、水産業に関わる様々なグラフや写真が掲載されています。それだからどのようなことが読み取れるかと一緒に考えると、資料を読み取る力が付いていきます。